

児童一人一人に「健康チェックリスト表」を配布しています。これは、教育委員会から示された感染拡大防止マニュアルをもとに感染拡大防止対策の一環として行うものです。日々の検温や記入、押印等でお手数をおかけいたしますが、子どもたちへの感染防止、学校がクラスターにならないようにするためには、絶対に必要なことです。朝のお忙しい中でのことですが、どうぞご協力のほど、よろしくお願いいたします。

## 「健康チェックリスト表」確認の手順

### 【ご家庭で】

- ① 子どもの検温を行い、「健康チェックリスト表」に体温を記入する。
- ② 必要項目にチェックを入れ、押印をする。カバンに下げるケースホルダーに入れる。

### 【登校時】

- ③ 登校したら、教職員が、集中下足場前で「健康チェックリスト表」を確認する。  
同時に、サーマルカメラ（見る検温計）で検温を行う。  
※「健康チェックリスト表」や押印を忘れた場合は、その場で検温や健康観察を行う。
- ④ 確認が終わった子どもから手の消毒をして校舎内に入り、教室へ行く。

### 【確認の内容と対応】（無症状の方の感染例が確認されているため）

- ① 発熱やのどの痛み、咳、鼻水などの風邪症状がみられる場合、登校を控える。
- ② ご家庭での朝の検温が37.0℃以上の場合、登校を控える。  
※ 平熱が37.0℃以上の場合、学校に確実に連絡してください。  
その他の風邪症状がない場合は、学校へ登校していただいて構いません。  
※ 「健康チェックシート表」に37.0℃以上の体温の記載があった場合は、早退対応をします。
- ③ 同居している家族に発熱などの風邪症状があるものがある場合、登校を控える。